



会社名 株式会社ポイント
 コード番号 2685
 本社所在地 茨城県水戸市泉町3丁目1番27号
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長
 氏名 吉野明男
 決算取締役会開催日 平成13年10月9日
 米国会計基準採用の有無 無

登録銘柄
 本社所在都道府県 茨城県
 TEL (03) 5624 - 6011 (東京本部)

1. 13年8月中間期の連結業績(平成13年3月1日~平成13年8月31日)

(1) 連結経営成績 (百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
13年8月中間期	7,036 (22.7)	771 (115.6)	763 (125.9)
12年8月中間期	5,735 (-)	357 (-)	338 (-)
13年2月期	12,148	820	774

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益
	百万円 %	円 銭	円 銭
13年8月中間期	328 (95.9)	88 23	-
12年8月中間期	167 (-)	52 84	-
13年2月期	363	110 77	110 51

(注) 1. 持分法投資損益 13年8月中間期 - 百万円 12年8月中間期 - 百万円 13年2月期 - 百万円
 2. 期中平均株式数(連結) 13年8月中間期3,719,665株 12年8月中間期3,169,400株 13年2月期3,277,458株
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
13年8月中間期	7,037	2,149	30.6	576 93
12年8月中間期	5,614	1,324	23.6	418 02
13年2月期	6,330	1,848	29.2	503 99

(注) 期末発行済株式数(連結) 13年8月中間期3,726,600株 12年8月中間期3,169,400株 13年2月期3,668,600株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
13年8月中間期	579	187	8	1,121
12年8月中間期	149	235	169	359
13年2月期	465	554	234	721

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 1社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 - 社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) - 社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 14年2月期の連結業績予想(平成13年3月1日~平成14年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	14,467	1,317	581

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 156円 07銭

なお、平成13年3月23日付新株引受権の権利行使後の平均株式数により算出しております。

1. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社及び子会社1社（株式会社ボジック）で構成され、商品販売事業、物流事業をおこなっております。

(1) 商品販売事業

商品販売事業は、当社がおこなっており、主に一般消費者に対するカジュアル衣料の販売をおこなっております。当社の店舗は、インショップ型カジュアル専門店であり全国主要都市に出店しております。平成13年8月末現在の店舗数は、101店であります。

店舗業態としましては、流行に敏感な18歳から25歳の男女をターゲットとした「ポイント」店およびスクーターファッションに特化した「エヌフィロー」店とそのレディース向け商品に特化した「ヘザー」店、20歳代の女性をターゲットとした「ローリーズファーム」店、「ポイント」及び「ローリーズファーム」を卒業し、郊外で家庭生活を持つようになったファミリーをターゲットとした「グローバルワーク」店、更に、28歳の女性をターゲットにした新業態の「ハレ」店、そして各業態の商品の回転率を高める為のアウトレット店として「ナインブックス」店から構成しております。

なお、商品部門別と店舗業態別の関連を示しますと、以下のとおりであります。

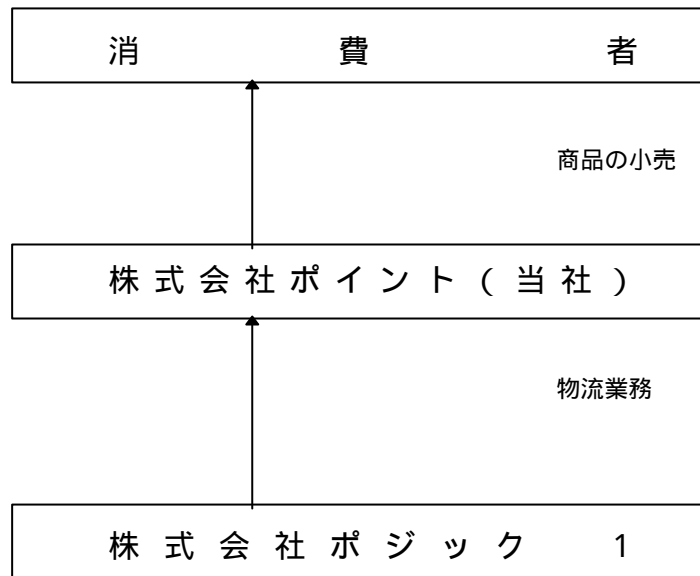
商品部門	主要商品	店舗業態			
メンズボトムス	チノパンツ ジーンズ ショートパンツ	ポイント	グローバルワーク	エヌ フィ ロー	ナ イ ン
メンズトップス	Tシャツ・シャツ セーター・Gジャン ジャンパー				
レディースボトムス	スカート スラックス ジーンズ	ローリーズファーム ハレ		ヘ ザ	ブ ロ ッ ク ス
レディーストップス	Tシャツ・ブラウス セーター・Gジャン コート				
雑貨・その他	ソックス・かばん ベルト・シューズ アクセサリー				

(2) 物流事業

物流業務（商品の入荷、検品、保管及び出荷）は、子会社の株式会社ボジックがおこなっております。

当社は、当社取扱商品における物流業務を株式会社ボジックに委託しております。すなわち、多店舗展開をすすめるうえで効率的に商品仕入をおこなうため、セントラルバイイング方式（仕入先から一括入荷した商品の検品及び保管）による仕入と当社の指示によるタイムリーな商品の出荷をおこない、商品販売事業において多店舗展開するための一翼を担っております。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



1 連結子会社

2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社は、「商品、品揃え、店作り、広告宣伝等の質を高め、時流にあったスタイルを提案し、お客様に安心してお買物をして頂く」カジュアルショップとして、全国主要都市を中心に店舗展開を行なっております。

また、店舗のスクラップ&ビルドを積極的に推し進めて店舗鮮度を図り、さらに、差別化の原点であります商品供給システム、店舗投資、作業の手順、方法の改善によって企業の成長力を高め、顧客価値、株主価値、企業価値、従業員価値の向上を目指してまいります。

(2) 利益配分に関する基本方針

当社の利益配当に対する基本方針は、安定した配当を維持しながら、かつ業績の進展状況を考慮し、増配、株式分割など積極的に取り組んでいく方針であります。

また、一方で新規出店に対する設備投資等の事業拡充に対しても、積極的かつ効率的な投資を行ない、株主価値を高めてまいります。

(3) 中期的な経営戦略

当社の考える「豊かさ」とは、TPOごとにライフスタイルを多様に使い分けることができる暮らしのことだと考えます。我が社の存在価値と社員の社会貢献とは、私たちの売るものと売る仕組みによって、お客様に快適で多様なライフスタイルを楽しんでいただき、より豊かな暮らしを実現していただくことです。

そのために、以下の施策を図ってまいります。

・商品戦略

当社の存在しているファッションカジュアルゾーン（価格帯はアッパーポピュラープライスからローモデレートプライスでかつ少し感度の高いファッション）でのポジションを高めるため、自社企画商品を他社との差別化のコアとし、商品素材等で低価格商品との差別化をおこない業容拡大を図ってまいります。

・店舗戦略

自社ブランドのコンセプトを、商品のみならず、店舗・接客・プレゼン・広告等での確に表現し、既存店舗業態の拡大とあわせて、更なる業態開発を進め、複数業態による多店舗展開を図ってまいります。

・出退店戦略

出店ロケーションの変化を前提とした迅速な出退店管理を図ってまいります。

(4) 経営管理組織の整備等に関する施策

当社は、数年来企業体質の強化・経営体制の確立に向けて、組織・制度・決議機関等を整備し、コーポレート・ガバナンスの充実を図っております。

特に、取締役会の委譲を受けた事項およびその経営に関する重要な事項を審議する諮問機関として設けた経営会議は、会社組織の中核となる、チーフ・マネジャー以上の全管理者と全取締役をメンバーとして月2回の経営会議を開催し、全管理者が会社経営の基本営業戦略とその進行状況等を共有しており、一体化された企業活動が展開されております。

また、その会議には監査役も必ず出席し、経営の実態を適時に把握し、監査できる仕組みになっております。

3. 経営成績

(1) 当中間連結会計期間の概況

業績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、大手企業におけるリストラの加速、失業率の高まり等により個人消費は低迷し続け、更に、米国における景気の減速感もあり、政府の財政改革と景気対策の遅れにより株式市場も低調に推移しております。

流通業界におきましては、大手百貨店の倒産に続き、大手スーパーマーケットの倒産も起きており、引き続き予断の許さない状況であります。当社グループの属するカジュアルウェア市場におきましても、個人消費の低迷が続く中、商品の低価格化が進んでおり、単に低価格だけでは消費者のニーズには応えられず、収益構造改革の進行の可否が企業間格差を押し広げております。

このような状況下で、当社グループは自社企画商品の拡大によるブランド戦略、中間価格帯による感性の高い商品の提案、ストアロイヤリティを維持していくための複数業態戦略等により、ファッションカジュアル専門店としてお客様に支持を受け当初の計画を大きく上回ることができました。

以上の結果、当中間連結会計期間におきましては売上高70億36百万円（前年同期比22.7%増）、営業利益7億71百万円（前年同期比115.6%増）経常利益7億63百万円（前年同期比125.9%増）となり、また、退職給付に係る会計基準変更時差異処理額65百万円を当中間会計年度において一括費用処理しましたが、中間純利益は3億28百万円（前年同期比95.9%増）と大幅な増収増益となりました。総資産額は70億37百万円（前年同期末比25.3%増）、純資産額は21億49百万円（前年同期末比62.3%増）となり、この結果自己資本比率は30.6%となり、前年同期末に比べて7.0ポイント上昇しました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

商品販売事業の店舗展開におきましては、「ローリーズファーム」店を中心に15店舗出店しております。業態別では、「ローリーズファーム」店8店舗、「エヌフィロー」店4店舗、「ハレ」店3店舗になります。そして、経営管理の明確化を図るため「ポイント」店内でコーナー展開しておりましたエヌフィロー2区画を「エヌフィロー」店として、ローリーズファーム2区画を「ローリーズファーム」店として分割独立させました。更に、「ポイント」2店舗を「エヌフィロー」店、「ナインボックス」店に変更しております。また、経営効率の改善を図るため2店舗を閉鎖しました。したがって、当連結中間会計期間における店舗展開は以下のようになりました。

業 態	店 舗 数						
	前連結会計年度末	当 中 間 連 結 会 計 期 間					当中間連結会計期間末
		出 店	分 割	変 更	閉 鎖	増 減	
ポ イ ン ト	15	-	-	2	1	3	12
ロ ー リ ー ズ フ ァ ー ム	40	8	2	-	-	10	50
グ ロ ー バ ル ワ ー ク	16	-	-	-	1	1	15
エ ヌ フ ィ ロ ー	8	4	2	1	-	7	15
ナ イ ン ボ ッ ク ス	5	-	-	1	-	1	6
ハ レ	-	3	-	-	-	3	3
合 計	84	15	4	0	2	17	101

商品部門別の売上高は、「ローリーズファーム」を中心に「グローバルワーク」の女性向け商品とエヌフィローの女性向け店舗「ヘザー」の増加によりレディース商品構成が大きく伸びております。

商品販売事業における売上高の商品構成は以下のようになりました。

(単位：百万円)

商品部門	期 間	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		増 減	
		売 上 高	構 成 比 (%)	売 上 高	構 成 比 (%)	売 上 高	構 成 比 (%)
メンズ (ボトムス・トップス)		1,683	29.4	1,781	25.3	98	5.8
レディース(ボトムス・トップス)		2,589	45.2	3,854	54.8	1,264	48.8
雑 貨 ・ そ の 他		1,458	25.4	1,399	19.9	59	4.0
合 計		5,731	100.0	7,035	100.0	1,304	22.8

これらの結果、同事業の売上高は70億35百万円（前年同期比22.8%増）となり、営業利益は7億56百万円（前年同期比118.3%増）となりました。

物流事業では、商品販売事業の売上高増加によりセグメント間の内部売上高が大部分であります。この結果、同事業の売上高は1億3百万円（前年同期比19.4%増）となり、営業利益は16百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

キャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前頁業績の概況に記載しましたとおり大幅な増益であったこと等により、当中間連結会計期間末には11億21百万円（前年同期比211.7%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において、営業活動の結果得られた資金は5億79百万円（前年同期比7億29百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が6億64百万円、減価償却費が48百万円、新たに退職給付会計適用による退職給付引当金が59百万円計上されましたが、法人税等の支払額が1億70百万円あったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において、投資活動の結果使用した資金は1億87百万円（前年同期比48百万円減）となりました。これは主に、店舗出店に係る有形固定資産の取得による支出が1億26百万円及び保証金敷金の支出が1億91百万円等あり、一方で、閉店に係る保証金敷金の返還による収入が1億53百万円あったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において、財務活動により得られた資金は8百万円（前年同期比1億61百万円減）となりました。これは、出店資金を長期借入金で3億10百万円調達し、また、長期借入金の返済を2億91百万円したこと等によるものです。

（2）通期の業績見通し

通期の業績見通しといたしましては、全般的には急速な個人消費の回復は期待できず、厳しい状況が続くものと思われまます。この様な状況下ではありますが、消費の選別によるお客様のニーズに応え、業績の向上を目指してまいります。その結果、通期の業績は売上高144億67百万円（前年同期比19.1%増）、経常利益13億17百万円（前年同期比70.2%増）、当期純利益5億81百万円（前年同期比60.1%増）を見込んでおります。

4. 中間連結財務諸表等

中間連結貸借対照表

(単位:千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成12年8月31日現在)		当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成13年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	660,364		1,491,596		1,091,805	
2.売掛金	521,515		626,591		475,991	
3.有価証券	16,827		59,695		58,992	
4.たな卸資産	1,085,315		1,176,051		1,259,727	
5.その他	198,821		374,169		271,204	
6.貸倒引当金	828		5,096		1,308	
流動資産合計	2,482,016	44.2	3,723,008	52.9	3,156,412	49.9
固定資産						
1.有形固定資産	119,922	2.1	318,770	4.5	217,837	3.4
2.無形固定資産	72,938	1.3	67,903	1.0	78,648	1.2
3.投資その他の資産						
(1)保証金敷金	2,637,087		2,561,531		2,570,914	
(2)その他	302,329		373,581		312,706	
(3)貸倒引当金	66		7,679		5,885	
投資その他の資産合計	2,939,351	52.4	2,927,434	41.6	2,877,735	45.5
固定資産合計	3,132,211	55.8	3,314,108	47.1	3,174,222	50.1
資産合計	5,614,228	100.0	7,037,116	100.0	6,330,634	100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 (平成12年8月31日現在)		当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成13年2月28日現在)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
(負債の部)		%		%		%	
流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	2	1,348,131		1,729,913		1,749,103	
2. 短期借入金	2	727,363		593,463		600,971	
3. 未払金		366,654		479,517		410,652	
4. 未払法人税等		163,121		425,179		168,670	
5. 賞与引当金		72,700		93,650		77,500	
6. 匿名組合債務	3	15,472		281		9,153	
7. 新株引受権		226		-		226	
8. その他		6,477		7,926		9,028	
流動負債合計		2,700,147	48.1	3,329,931	47.3	3,025,306	47.8
固定負債							
1. 社 債		520		-		-	
2. 長期借入金	2	1,447,870		1,362,016		1,329,166	
3. 役員退職慰労引当金		133,778		134,102		123,015	
4. 退職給付引当金		-		59,716		-	
5. その他		7,027		1,364		4,212	
固定負債合計		1,589,195	28.3	1,557,198	22.1	1,456,393	23.0
負債合計		4,289,343	76.4	4,887,130	69.4	4,481,700	70.8
(資本の部)							
資 本 金		300,823	5.4	457,363	6.5	449,823	7.1
資本準備金		129,488	2.3	317,254	4.5	309,488	4.9
連結剰余金		894,573	15.9	1,367,764	19.5	1,090,125	17.2
その他有価証券 評価差額金		-	-	8,106	0.1	-	-
		1,324,884		2,150,488		1,849,436	
自己株式		-	-	502	0.0	502	0.0
資本合計		1,324,884	23.6	2,149,986	30.6	1,848,934	29.2
負債及び資本合計		5,614,228	100.0	7,037,116	100.0	6,330,634	100.0

中間連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間 〔自 平成12年3月1日 至 平成12年8月31日〕			当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日〕		
	金 額		百分比	金 額		百分比	金 額		百分比
			%			%			%
売上高		5,735,419	100.0		7,036,413	100.0		12,148,098	100.0
売上原価		2,883,680	50.3		3,296,432	46.8		6,108,264	50.3
売上総利益		2,851,738	49.7		3,739,980	53.2		6,039,833	49.7
販売費及び一般管理費									
1. 広告宣伝費	91,322			121,090			206,304		
2. 貸倒引当金繰入額	542			5,582			6,841		
3. 役員報酬	50,821			59,020			107,813		
4. 給与及び賞与	648,309			749,570			1,429,300		
5. 賞与引当金繰入額	71,500			91,500			75,800		
6. 役員退職慰労引当金繰入額	12,600			11,087			1,837		
7. 退職給付引当金繰入額	-			13,780			-		
8. 福利厚生費	156,483			201,636			306,941		
9. 地代家賃	825,849			1,007,941			1,753,187		
10. リース料	165,873			163,052			328,698		
11. 減価償却費	38,802			47,839			82,789		
12. その他	431,750	2,493,854	43.5	496,148	2,968,249	42.2	919,933	5,219,446	42.9
営業利益		357,884	6.2		771,731	11.0		820,386	6.8
営業外収益									
1. 受取利息	381			3,457			1,589		
2. 受取配当金	472			472			639		
3. 匿名組合投資利益	3,368			8,872			9,687		
4. 為替差益	499			-			477		
5. その他	796	5,517	0.1	851	13,654	0.2	8,915	21,309	0.2
営業外費用									
1. 支払利息	23,943			20,438			46,994		
2. その他	1,351	25,295	0.4	1,035	21,474	0.3	20,687	67,681	0.6
経常利益		338,106	5.9		763,911	10.9		774,014	6.4
特別利益									
1. 固定資産売却益	20,504	20,504	0.3	-	-	-	20,504	20,504	0.2
特別損失									
1. 固定資産売却損	2,298			-			2,234		
2. 固定資産除却損	2,110			3,401			11,202		
3. 借借契約解約に伴う損失	30,373			30,340			90,705		
4. 退職給付会計基準変更時差異処理額	-	34,781	0.6	65,288	99,030	1.4	-	104,141	0.9
税金等調整前中間(当期)純利益		323,829	5.6		664,881	9.5		690,376	5.7
法人税、住民税及び事業税	163,927			427,441			330,721		
法人税等調整額	7,590	156,336	2.7	90,747	336,693	4.8	3,390	327,331	2.7
中間(当期)純利益		167,492	2.9		328,187	4.7		363,044	3.0

中間連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	前中間連結会計期間 〔自 平成12年3月1日 至 平成12年8月31日〕		当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日 至 平成13年8月31日〕		前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 〔自 平成12年3月1日 至 平成13年2月28日〕	
	金 額		金 額		金 額	
連結剰余金期首残高		759,927		1,090,125		759,927
連結剰余金減少高						
1. 配当金	15,847		29,348		15,847	
2. 役員賞与	17,000		21,200		17,000	
(うち監査役賞与)	(700)	32,847	(1,000)	50,548	(700)	32,847
中間(当期)純利益		167,492		328,187		363,044
連結剰余金中間期末(期末)残高		894,573		1,367,764		1,090,125

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
		〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成12年8月31日〕	〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕	〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間(当期)純利益		323,829	664,881	690,376
減 価 償 却 費		39,744	48,309	84,235
賞与引当金の増減額		10,230	16,150	15,030
貸倒引当金の増減額		542	5,582	6,841
役員退職慰労引当金の増減額		11,800	11,087	1,037
退職給付引当金の増減額		-	59,716	-
受取利息及び受取配当金		853	3,930	2,228
支 払 利 息		23,943	20,438	46,994
匿名組合投資利益		3,368	8,872	9,687
有形固定資産売却益		20,504	-	20,504
固定資産除売却損		4,342	3,401	13,345
賃借契約解約に伴う損失		2,777	-	10,477
役員賞与の支払額		17,000	21,200	17,000
売上債権の増減額		78,794	150,599	33,270
たな卸資産の増減額		124,398	83,676	50,013
仕入債務の増減額		303,906	19,190	97,065
未払金の増減額		27,819	45,246	65,702
未払消費税等の増減額		1,616	11,728	3,664
そ の 他		5,637	2,590	32,128
小 計		137,745	769,013	934,193
利息及び配当金の受取額		666	3,127	1,578
利 息 の 支 払 額		25,137	21,460	46,546
法人税等の支払額		262,926	170,931	424,172
営業活動によるキャッシュ・フロー		149,652	579,749	465,054

(単位：千円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
		〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成12年8月31日〕	〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕	〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕
		金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		5,520	100,000	386,040
定期預金の払戻による収入		5,520	100,520	316,040
有形固定資産の取得による支出		19,292	126,951	136,451
有形固定資産の売却による収入		25,347	-	25,347
無形固定資産の取得による支出		3,255	2,288	21,133
投資有価証券の取得による支出		-	13,130	-
保証金敷金の支出		249,258	191,196	395,111
保証金敷金の返還による収入		18,464	153,242	120,981
長期前払費用(投資その他の資産「その他」)の支出		8,254	6,487	42,933
そ の 他		250	1,249	34,719
投資活動によるキャッシュ・フロー		235,999	187,542	554,020
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額		133,134	7,333	21,747
長期借入れによる収入		254,700	310,000	424,700
長期借入金の返済による支出		198,658	291,992	458,872
割賦等未払金の返済による支出		4,054	2,782	6,774
株式の発行による収入		-	14,856	312,861
配当金の支払額		15,847	28,772	15,847
そ の 他		-	520	234
財務活動によるキャッシュ・フロー		169,275	8,122	234,085
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-	-
現金及び現金同等物の増減額		216,376	400,329	145,119
現金及び現金同等物の期首残高		576,259	721,378	576,259
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		359,883	1,121,708	721,378

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項 連結子会社は、(株)ポジック1社であります。
全ての子会社を連結しているため、非連結子会社はありません。
2. 持分法の適用に関する事項 該当事項はありません。
3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項 連結子会社の中間決算日は、中間連結決算日と一致しております。
4. 会計処理基準に関する事項
 - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
 - 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券
 - …償却原価法(定額法)
 - ・その他有価証券
 - 時価のあるもの
 - …中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
 - 時価のないもの
 - …移動平均法による原価法
 - たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - 商品…個別法による原価法
 - 貯蔵品…最終仕入原価法
 - (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産
 - …定率法(ただし平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法)
 - 主な耐用年数
 - ・建物 3~18年
 - ・器具備品 3~15年
 - 無形固定資産
 - …定額法
 - なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法
 - 長期前払費用
 - …均等償却
 - (3) 重要な引当金の計上基準
 - 貸倒引当金
 - …債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - 賞与引当金
 - …従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当中間連結会計期間の負担すべき額を計上しております。
 - 役員退職慰労引当金
 - …役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間連結会計期間未要支給額を計上しております。
 - 退職給付引当金
 - …従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。
 - なお、会計基準変更時差異(65,288千円)については、当中間連結会計期間に一括して処理し、特別損失に計上しております。

- (4)重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (5)その他中間連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理方法
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
なお、仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債の「未払金」に含めて表示しております。
5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期間の到来する短期投資からなっております。

追加情報

(退職給付会計)

当中間連結会計期間から退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成10年6月16日))を適用しております。この結果、従来の方法によった場合と比較して、退職給付費用が59,716千円増加し、経常利益は5,572千円増加し、税金等調整前中間純利益は59,716千円減少しております。

(金融商品会計)

当中間連結会計期間から金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年1月22日))を適用し、有価証券の評価の方法及び貸倒引当金の計上基準等を変更しております。

この結果、これによる影響額は軽微であります。

また、期首時点で保有する有価証券の保有目的を検討し、満期保有目的の債券のうち1年以内に満期の到来するもの及びその他の有価証券のうち預金と同様の性格を有するものは流動資産の有価証券として、それら以外は投資有価証券として表示しております。その結果、これによる影響額はありません。

(有形固定資産)

平成10年度の税制改正に従い、平成10年4月1日以降新たに取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。

この結果、これによる影響額は軽微であります。

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成12年8月31日現在)	当中間連結会計期間末 (平成13年8月31日現在)	前連結会計年度 (平成13年2月28日現在)
1.有形固定資産の減価償却累計額 285,385千円	1.有形固定資産の減価償却累計額 303,352千円	1.有形固定資産の減価償却累計額 296,232千円
2.担保提供資産及び担保付債務 (1)担保に供している資産 流動資産「その他」 (未収入金) 48,640千円 保証金敷金 1,991,247 投資その他の資産「その他」 (保険積立金) 126,776 計 2,166,663 (2)上記に対応する債務 短期借入金 309,581千円 長期借入金 1,180,329 計 1,489,910	2.担保提供資産及び担保付債務 (1)担保に供している資産 流動資産「その他」 (未収入金) 57,192千円 保証金敷金 1,900,973 投資その他の資産「その他」 (保険積立金) 126,789 計 2,084,955 (2)上記に対応する債務 買掛金 100,000千円 短期借入金 257,630 長期借入金 1,006,329 計 1,363,960	2.担保提供資産及び担保付債務 (1)担保に供している資産 流動資産「その他」 (未収入金) 152,380千円 保証金敷金 2,030,365 投資その他の資産「その他」 (保険積立金) 126,776 計 2,309,521 (2)上記に対応する債務 短期借入金 376,887千円 長期借入金 1,130,936 計 1,507,823
3.匿名組合債務 匿名組合債務は、匿名組合方式によるレバレッジドリースに係るものであり、その内訳は以下のとおりであります。 項目 金額 当初出資金額 100,621千円 損益分配額の累計額 116,094 (うち当中間連結会計期間分) (3,368) 匿名組合債務残高 15,472 当中間連結会計期間分の利益分配額3,368千円は、営業外収益の「匿名組合投資利益」として計上しております。なお、リース事業について損失が生じた場合、匿名組合契約により、122,032千円を限度とする追加出資義務を負担することになっております。	3.匿名組合債務 匿名組合債務は、匿名組合方式によるレバレッジドリースに係るものであり、その内訳は以下のとおりであります。 項目 金額 当初出資金額 100,621千円 損益分配額の累計額 100,902 (うち当中間連結会計期間分) (8,872) 匿名組合債務残高 281 当中間連結会計期間分の利益分配額8,872千円は、営業外収益の「匿名組合投資利益」として計上しております。なお、リース事業について損失が生じた場合、匿名組合契約により、122,032千円を限度とする追加出資義務を負担することになっております。	3.匿名組合債務 匿名組合債務は、匿名組合方式によるレバレッジドリースに係るものであり、その内訳は以下のとおりであります。 項目 金額 当初出資金額 100,621千円 損益分配額の累計額 109,775 (うち当連結会計年度分) (9,687) 匿名組合債務残高 9,153 当連結会計年度分の利益分配額9,687千円は、営業外収益の「匿名組合投資利益」として計上しております。なお、リース事業について損失が生じた場合、匿名組合契約により、122,032千円を限度とする追加出資義務を負担することになっております。

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 自〔平成12年3月1日〕 至〔平成12年8月31日〕	当中間連結会計期間 自〔平成13年3月1日〕 至〔平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自平成12年3月1日〕日 〔至平成13年2月28日〕
1. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(土地) 20,504千円		1. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(土地) 20,504千円
2. 固定資産売却損の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(建物) 2,298千円		2. 固定資産売却損の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(建物) 2,234千円
3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(建物) 145千円 有形固定資産(器具備品) 602 投資その他の資産「その他」 (長期前払費用) 1,294 撤去工事費 66 計 2,110	3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(建物) 919千円 有形固定資産(器具備品) 1,954 投資その他の資産「その他」 (長期前払費用) 527 計 3,401	3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 有形固定資産(建物) 3,266千円 有形固定資産(器具備品) 2,125 投資その他の資産「その他」 (長期前払費用) 5,718 撤去工事費 91 計 11,202
4. 賃借契約解約に伴う損失の内訳は次のとおりであります。 保証金償却 2,777千円 賃借契約解約に伴う違約金 22,247 撤去工事費 5,348 計 30,373	4. 賃借契約解約に伴う損失の内訳は次のとおりであります。 賃借契約解約に伴う違約金 18,873千円 撤去工事費 11,467 計 30,340	4. 賃借契約解約に伴う損失の内訳は次のとおりであります。 保証金償却 2,777千円 賃借契約解約に伴う違約金 67,248 撤去工事費 20,679 計 90,705

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 〔自平成12年3月1日〕 〔至平成12年8月31日〕	当中間連結会計期間 〔自平成13年3月1日〕 〔至平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自平成12年3月1日〕 〔至平成13年2月28日〕
現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成12年8月31日現在) 現金及び預金勘定 660,364千円 有価証券勘定 16,827 計 677,192 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 310,520 価値変動リスクのある有価証券 6,788 現金及び現金同等物 359,883	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成13年8月31日現在) 現金及び預金勘定 1,491,596千円 有価証券勘定 59,695 計 1,551,291 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 380,000 価値変動リスクのある有価証券 49,583 現金及び現金同等物 1,121,708	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成13年2月28日現在) 現金及び預金勘定 1,091,805千円 有価証券勘定 58,992 計 1,150,797 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 380,520 価値変動リスクのある有価証券 48,899 現金及び現金同等物 721,378

(リース取引関係)

前中間連結会計期間 〔自 平成12年 3月 1日〕 〔至 平成12年 8月 31日〕	当中間連結会計期間 〔自 平成13年 3月 1日〕 〔至 平成13年 8月 31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年 3月 1日〕 〔至 平成13年 2月 28日〕																																																																																																
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1" data-bbox="204 551 571 745"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>1,363,505</td> <td>704,262</td> <td>659,242</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>16,558</td> <td>5,767</td> <td>10,790</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,380,064</td> <td>710,030</td> <td>670,033</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table data-bbox="256 857 571 965"> <tr> <td>1年内</td> <td>250,016千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>443,100</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>693,117</td> </tr> </table> <p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table data-bbox="256 1066 571 1173"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>154,305千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>137,835千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>15,186千円</td> </tr> </table> <p>4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額		千円	千円	千円	有形固定資産	1,363,505	704,262	659,242	無形固定資産	16,558	5,767	10,790	合計	1,380,064	710,030	670,033	1年内	250,016千円	1年超	443,100	合計	693,117	支払リース料	154,305千円	減価償却費相当額	137,835千円	支払利息相当額	15,186千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1" data-bbox="620 551 987 745"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>1,465,132</td> <td>623,656</td> <td>841,476</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>10,141</td> <td>6,085</td> <td>4,056</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,475,274</td> <td>629,741</td> <td>845,532</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table data-bbox="673 857 987 965"> <tr> <td>1年内</td> <td>290,662千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>577,459</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>868,122</td> </tr> </table> <p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table data-bbox="673 1066 987 1173"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>158,873千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>143,324千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>18,414千円</td> </tr> </table> <p>4. 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>5. 利息相当額の算定方法 同左</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額		千円	千円	千円	有形固定資産	1,465,132	623,656	841,476	無形固定資産	10,141	6,085	4,056	合計	1,475,274	629,741	845,532	1年内	290,662千円	1年超	577,459	合計	868,122	支払リース料	158,873千円	減価償却費相当額	143,324千円	支払利息相当額	18,414千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" data-bbox="1035 551 1402 745"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>期末残高相当額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>1,250,205</td> <td>577,462</td> <td>672,472</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>16,558</td> <td>7,423</td> <td>9,135</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,266,763</td> <td>584,885</td> <td>681,877</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 未経過リース料期末残高相当額</p> <table data-bbox="1088 857 1402 965"> <tr> <td>1年内</td> <td>239,413千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>463,684</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>703,097</td> </tr> </table> <p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table data-bbox="1088 1066 1402 1173"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>306,715千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>275,246千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>31,625千円</td> </tr> </table> <p>4. 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>5. 利息相当額の算定方法 同左</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額		千円	千円	千円	有形固定資産	1,250,205	577,462	672,472	無形固定資産	16,558	7,423	9,135	合計	1,266,763	584,885	681,877	1年内	239,413千円	1年超	463,684	合計	703,097	支払リース料	306,715千円	減価償却費相当額	275,246千円	支払利息相当額	31,625千円
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																																																																															
	千円	千円	千円																																																																																															
有形固定資産	1,363,505	704,262	659,242																																																																																															
無形固定資産	16,558	5,767	10,790																																																																																															
合計	1,380,064	710,030	670,033																																																																																															
1年内	250,016千円																																																																																																	
1年超	443,100																																																																																																	
合計	693,117																																																																																																	
支払リース料	154,305千円																																																																																																	
減価償却費相当額	137,835千円																																																																																																	
支払利息相当額	15,186千円																																																																																																	
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																																																																															
	千円	千円	千円																																																																																															
有形固定資産	1,465,132	623,656	841,476																																																																																															
無形固定資産	10,141	6,085	4,056																																																																																															
合計	1,475,274	629,741	845,532																																																																																															
1年内	290,662千円																																																																																																	
1年超	577,459																																																																																																	
合計	868,122																																																																																																	
支払リース料	158,873千円																																																																																																	
減価償却費相当額	143,324千円																																																																																																	
支払利息相当額	18,414千円																																																																																																	
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																																																															
	千円	千円	千円																																																																																															
有形固定資産	1,250,205	577,462	672,472																																																																																															
無形固定資産	16,558	7,423	9,135																																																																																															
合計	1,266,763	584,885	681,877																																																																																															
1年内	239,413千円																																																																																																	
1年超	463,684																																																																																																	
合計	703,097																																																																																																	
支払リース料	306,715千円																																																																																																	
減価償却費相当額	275,246千円																																																																																																	
支払利息相当額	31,625千円																																																																																																	

(重要な後発事象)

前中間連結会計期間 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成12年8月31日〕	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成13年2月28日〕
該当事項はありません。	該当事項はありません。	ストックオプション制度の採用 連結財務諸表提出会社は、平成13年 5月30日開催の第51回定時株主総会 において、取締役7名及び使用人55 名に商法第280条ノ19第1項の規定に 基づき、ストックオプション(新株引 受権)を付与することを決議いたしま した。

5. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（自平成12年3月1日 至平成12年8月31日）

（単位：千円）

	商品販売	物流	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,731,636	3,783	5,735,419	-	5,735,419
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	82,959	82,959	(82,959)	-
計	5,731,636	86,742	5,818,378	(82,959)	5,735,419
営業費用	5,385,205	74,544	5,459,750	(82,215)	5,377,535
営業利益	346,430	12,197	358,628	(743)	357,884

(注) 1. 事業区分の方法

商品、役務の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な商品等

事業区分	主要商品等
商品販売	チノパンツ、ジーンズ、ショートパンツ、スカート、スラックス、Tシャツ、シャツ、セーター、Gジャン、ジャンパー、ブラウス、コート、ソックス、かばん、シューズ、香水、アクセサリ
物流	物流サービス（商品の入荷、検品、保管及び出荷）

当中間連結会計期間（自平成13年3月1日 至平成13年8月31日）

（単位：千円）

	商品販売	物流	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,035,838	574	7,036,413	-	7,036,413
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	102,959	102,959	(102,959)	-
計	7,035,838	103,534	7,139,372	(102,959)	7,036,413
営業費用	6,279,481	86,535	6,366,017	(101,335)	6,264,681
営業利益	756,356	16,998	773,355	(1,623)	771,731

(注) 1. 事業区分の方法

商品、役務の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な商品等

事業区分	主要商品等
商品販売	チノパンツ、ジーンズ、ショートパンツ、スカート、スラックス、Tシャツ、シャツ、セーター、Gジャン、ジャンパー、ブラウス、コート、ソックス、かばん、ベルト、シューズ、アクセサリ
物流	物流サービス（商品の入荷、検品、保管及び出荷）

前連結会計年度（自平成12年3月1日 至平成13年2月28日）

（単位：千円）

	商品販売	物流	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	12,143,348	4,749	12,148,098	-	12,148,098
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	179,246	179,246	(179,246)	-
計	12,143,348	183,996	12,327,344	(179,246)	12,148,098
営業費用	11,342,915	163,716	11,506,631	(178,920)	11,327,711
営業利益	800,433	20,279	820,712	(326)	820,386

(注) 1. 事業区分の方法

商品、役務の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な商品等

事業区分	主要商品等
商品販売	チノパンツ、ジーンズ、ショートパンツ、スカート、スラックス、Tシャツ、シャツ、セーター、Gジャン、ジャンパー、ブラウス、コート、ソックス、かばん、シューズ、香水、アクセサリ
物流	物流サービス（商品の入荷、検品、保管及び出荷）

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（自平成12年3月1日 至平成12年8月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自平成13年3月1日 至平成13年8月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度（自平成12年3月1日 至平成13年2月28日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

前中間連結会計期間（自平成12年3月1日 至平成12年8月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自平成13年3月1日 至平成13年8月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度（自平成12年3月1日 至平成13年2月28日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

6. 仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

前中間連結会計期間の商品販売事業における仕入実績は、次のとおりであります。

なお、物流事業における仕入実績はないため、記載しておりません。

(単位：千円)

商 品 部 門	前中間連結会計期間	
	[自 平成12年 3月 1日]	[至 平成12年 8月 31日]
		前年同期比(%)
メンズボトムス	246,095	-
メンズトップス	573,069	-
レディースボトムス	407,702	-
レディーストップス	660,800	-
雑貨・その他	870,392	-
商品販売合計	2,758,060	-

(注) 1. 金額は仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当中間連結会計期間の商品販売事業における仕入実績は、次のとおりであります。

なお、物流事業における仕入実績はないため、記載しておりません。

(単位：千円)

商 品 部 門	当中間連結会計期間	
	[自 平成13年 3月 1日]	[至 平成13年 8月 31日]
		前年同期比(%)
メンズボトムス	259,099	105.3
メンズトップス	559,517	97.6
レディースボトムス	650,285	159.5
レディーストップス	1,065,650	161.3
雑貨・その他	714,297	82.1
商品販売合計	3,248,851	117.8

(注) 1. 金額は仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

前連結会計年度の商品販売事業における仕入実績は、次のとおりであります。

なお、物流事業における仕入実績はないため、記載しておりません。

(単位：千円)

商 品 部 門	前連結会計年度	
	[自 平成12年 3月 1日]	[至 平成13年 2月 28日]
		前年同期比(%)
メンズボトムス	530,369	102.1
メンズトップス	1,655,812	107.1
レディースボトムス	885,004	106.6
レディーストップス	1,622,289	127.9
雑貨・その他	1,513,385	104.6
商品販売合計	6,206,861	110.6

(注) 1. 金額は仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

前中間連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

事業の種類別セグメントの 名称及び商品部門	前中間連結会計期間 〔自 平成12年3月1日〕 〔至 平成12年8月31日〕	
		前年同期比(%)
メンズボトムス	475,613	-
メンズトップス	1,208,066	-
レディースボトムス	923,921	-
レディーストップス	1,665,491	-
雑貨・その他	1,422,315	-
小売小計	5,695,408	-
卸売	36,227	-
商品販売小計	5,731,636	-
物流	3,783	-
合計	5,735,419	-

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当中間連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

事業の種類別セグメントの 名称及び商品部門	当中間連結会計期間 〔自 平成13年3月1日〕 〔至 平成13年8月31日〕	
		前年同期比(%)
メンズボトムス	513,811	108.0
メンズトップス	1,268,151	105.0
レディースボトムス	1,422,842	154.0
レディーストップス	2,431,558	146.0
雑貨・その他	1,399,474	98.4
小売小計	7,035,838	123.5
卸売	-	-
商品販売小計	7,035,838	122.8
物流	574	15.2
合計	7,036,413	122.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

前連結会計年度の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

事業の種類別セグメントの 名称及び商品部門	前連結会計年度	
	[自 平成12年3月1日] [至 平成13年2月28日]	前年同期比(%)
メンズボトムス	972,799	100.5
メンズトップス	3,001,865	104.5
レディースボトムス	1,914,281	110.0
レディーストップス	3,667,992	128.3
雑貨・その他	2,522,297	107.9
小売小計	12,079,236	112.1
卸売	64,112	251.2
商品販売小計	12,143,348	112.4
物流	4,749	150.8
合計	12,148,098	112.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

7. 有価証券関係

(前中間連結会計期間)

有価証券の時価等

(単位：千円)

種 類	前中間連結会計期間末(平成12年8月31日現在)		
	中間連結貸借対照表計上額	時 価	評 価 損 益
流動資産に属するもの			
株 式	6,788	12,259	5,470
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
小 計	6,788	12,259	5,470
固定資産に属するもの			
株 式	31,701	65,560	33,858
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
小 計	31,701	65,560	33,858
合 計	38,490	77,819	39,329

(注) 1. 時価の算定方法は次のとおりであります。

(1) 上場有価証券

: 東京証券取引所の最終価格

(2) 店頭売買有価証券

: 日本証券業協会が公表する売買価格

2. 開示の対象から除いた有価証券の中間連結貸借対照表計上額

前中間連結会計期間末(平成12年8月31日現在)

流動資産に属するもの

中期国債ファンド

10,038千円

固定資産に属するもの

非上場株式(店頭売買株式を除く)

150千円

(当中間連結会計期間)

有価証券

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：千円)

	当中間連結会計期間末(平成13年8月31日現在)		
	中間連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1) 国債・地方債等	-	-	-
(2) 社債	49,583	49,485	98
(3) その他	-	-	-
合 計	49,583	49,485	98

2. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

	当中間連結会計期間末(平成13年8月31日現在)		
	取 得 原 価	中間連結貸借対照表 計上額	差 額
(1) 株式	43,791	57,768	13,977
(2) 債券	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-
社債	-	-	-
その他	-	-	-
(3) その他	-	-	-
合 計	43,791	57,768	13,977

3. 時価評価されていない有価証券の主な内容

(単位：千円)

	当中間連結会計期間末(平成13年8月31日現在)	
	中間連結貸借対照表計上額	
その他有価証券		
非上場株式(店頭売買株式を除く)	150	
マネー・マネージメント・ファンド	10,111	

(前連結会計年度)

有価証券の時価等

(単位：千円)

種 類	前連結会計年度(平成13年2月28日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時 価	評 価 損 益
流動資産に属するもの			
株 式	-	-	-
債 券	48,899	49,265	365
そ の 他	-	-	-
小 計	48,899	49,265	365
固定資産に属するもの			
株 式	30,662	49,254	18,592
債 券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
小 計	30,662	49,254	18,592
合 計	79,561	98,519	18,958

(注) 1. 時価の算定方法については次のとおりであります。

(1) 上場有価証券

東京証券取引所の最終価格

(2) 店頭売買有価証券

日本証券業協会が公表する売買価格

(3) 気配値を有する有価証券(1)、(2)に該当する有価証券を除く)

日本証券業協会が公表する公社債店頭基準気配等

2. 開示対象から除いた有価証券の連結貸借対照表計上額

流動資産に属するもの

中期国債ファンド

10,093千円

固定資産に属するもの

非上場株式(店頭売買株式を除く)

150千円

8. デリバティブ取引関係

前中間連結会計期間（自平成12年3月1日 至平成12年8月31日）

1. 取引の状況に関する事項

(1) 取引の内容

デリバティブ取引は、通貨関連で為替予約取引であります。

(2) 取引に対する取組方針

デリバティブ取引は、将来の為替の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。

(3) 取引の利用目的

デリバティブ取引は、外貨建金銭債務の為替変動リスクを回避し、安定的な利益の確保を図る目的で利用しております。

(4) 取引に係るリスクの内容

為替予約取引は為替相場の変動によるリスクはほとんどないと認識しております。

(5) 取引に係るリスク管理体制

デリバティブ取引の執行・管理については、取引権限及び取引限度額を定めた社内ルールに従い、営業管理部門が決済担当者の承認を得て行っております。

2. 取引の時価等に関する事項

外貨建金銭債務に係るリスクを回避する目的で、為替予約取引を行っておりますが、期中に全額割当又は決済されておりますので、中間連結会計期間末においては該当事項はありません。

当中間連結会計期間（至平成13年8月31日現在）

当中間連結会計期間中に、デリバティブ取引は全額決済されておりますので、中間連結会計期間末現在において該当事項はありません。

前連結会計年度（自平成12年3月1日 至平成13年2月28日）

1．取引の状況に関する事項

(1) 取引の内容

デリバティブ取引は、通貨関連で為替予約取引であります。

(2) 取引に対する取組方針

デリバティブ取引は、将来の為替の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。

(3) 取引の利用目的

デリバティブ取引は、外貨建金銭債務の為替変動リスクを回避し、安定的な利益の確保を図る目的で利用しております。

(4) 取引に係るリスクの内容

為替予約取引は為替相場の変動によるリスクはほとんどないと認識しております。

(5) 取引に係るリスク管理体制

デリバティブ取引の執行・管理については、取引権限及び取引限度額を定めた社内ルールに従い、営業管理部門が決済担当者の承認を得て行っております。

2．取引の時価等に関する事項

外貨建金銭債務に係るリスクを回避する目的で、為替予約取引を行っておりますが、期中に全額割当又は決済されておりますので、連結会計年度末においては該当事項はありません。